常任委員会の行政視察報告

各常任委員会では、本年度の所管事務調査事項について先進的な取り組みを実施している自治体への行政視察を行いました。本市の取り組みに生かすため、行政視察で調査した内容を含め、今後さらに協議をし、各常任委員会で意見を取りまとめた上で、市長に提言を行います。

総務委員会　7月22日～24日

○香川県高松市「シティプロモーションについて」

高松市は、若年層の県外流出や人口減少という課題を克服するため、令和６年に専門部署を新設し、組織横断的なシティプロモーションを推進しています。高松（ＴＡＫＡＭＡＴＳＵ）の頭文字をとったロゴマーク「ＴＫＭＴ」を軸に、民間企業との多彩なコラボ、学校教育と連携したシビックプライドの醸成、ＳＮＳ戦略、インフルエンサーの活用など発信を強化しています。今後は、市民への一層の浸透とシビックプライドの醸成が図られます。

高松市の積極的なＰＲ姿勢、市民参加型のロゴ活用や学校教育との連携によるシビックプライドの醸成、インフルエンサーやＳＮＳを活用した戦略的な情報発信などの取り組みが参考になりました。



香川県高松市

○その他の視察先と視察目的

京都府向日市「投票率の向上について」
福岡県北九州市「公共施設マネジメントについて」

文教環境委員会　7月28日～30日

○栃木県宇都宮市「教育と福祉の途切れのない支援体制の充実について」

宇都宮市は、幼少期から就労期まで途切れのない発達支援体制を構築しており、子ども発達センターは多職種112名体制で、相談・診療・療育を一貫提供しています。福祉と教育の連携ハブとなるのが「つながるファイル」で、保護者主体で情報共有に活用されています。また、令和８年度より、小中学校で作成される個別の支援計画はクラウド上でのシステム管理に移行することで、引き継ぎの迅速化が図られています。

教育と福祉が一体となり、情報の相互共有と意思疎通を図り、途切れのない連携体制を構築しており、参考になる点が多くありました。



栃木県宇都宮市

○その他の視察先と視察目的

静岡県伊東市「小学校の統合について」
神奈川県秦野市「部活動の地域展開について」